

2026-27年度
RI会長
メッセージ

「CREATE LASTING IMPACT」

2026-27年度 国際ロータリー会長 オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏

2026-27年度
RI第2500地区
スローガン

「親睦から始まる持続可能な奉仕！」

～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか？～

2026-27年度 国際ロータリー第2500地区ガバナー 山本 倫生

2026-27年度
北見東ロータリークラブ
活動方針

「願いをカタチに、奉仕を未来へ」

2026-27年度 北見東ロータリークラブ会長 堀江 篤

持続可能な
インパクトを
生み出そう



<<< 本日の例会 第3053回 >>>

2026年8月7日(金) ホテル黒部 12:30～

- ◇点鐘(開会)
- ◇ロータリーソング:第1週 国歌・四つのテスト
- ◇会長挨拶:遠藤副会長
- ◇その他:奨学金授与(米山奨学生オトゴンバヤル ジンジイバダマさん)
- ◇会長報告:遠藤副会長
- ◇幹事報告:森 幹事
- ◇委員会報告:各委員会より
- ◇ニコニコBOX:親睦活動委員会
 - ◇祝誕生日(8/7～8/27)
 - 小林会員・小柳会員・佐々木会員
 - 有田会員夫人・橋本(淳)会員夫人・小林会員夫人
- ◇祝結婚記念日(8/7～8/27)
 - 小池会員・腰原会員・山本会員・平澤会員
- ◇本日のニコニコ
- ◇本日のプログラム
 - 青少年奉仕委員会担当 ゲスト卓話「YMCA運営委員 伊藤悠紀子氏」
- ◇点鐘(閉会)

<< 今後の例会予定 >>

《 8月例会等予定 》

- 8月14日(金) 特別休会
- 8月21日(金) 創立記念夜間例会 18時 ホテル黒部
- 8月26日(水) 理事会 18時
- 8月28日(金) CL・会員増強委員会担当 上期情報集金報告

《 9月例会等予定 》

- 9月 4日(金) 社会・職業奉仕委員会担当 北見神社清掃
- 9月11日(金) 特別休会
- 9月16日(水) 4RC合同ガバナー公式訪問夜間例会(18時～ホテル黒部)
- 9月17日(木)～19日(土) 社会・職業奉仕委員会担当 北見神社秋季例大祭出店
- 9月25日(金) 新入会員卓話 佐々木 雄哉会員

《 他RC例会等の予定 》

- 8月12日(水) 北見RC :特別休会
- 8月19日(水) 北見RC :納涼夜間例会(18時半～オホーツクビール)
- 8月13日(木) 北見西RC:特別休会
- 8月27日(木) 北見西RC:家族同伴味覚夜間例会(18時～若松休養村センター)
- 9月 9日(水) 北見RC :創立記念夜間例会(18時半～ホテルベルクラシック)

<北見東RC情報>

ホームページにて
＼ 公開中 ／



<週報一覧>



過去の週報はこちらから
ご覧いただけます。

会員としての
誇りを胸に



rotary.org

■会長挨拶：遠藤 紘一郎 副会長 *****

堀江会長よりお手紙を預かっているので代読します。

皆さんこんにちは。まず先週に引き続き、今週も例会を欠席させていただくことになり、心よりお詫び申し上げます。会長挨拶につきましては、遠藤副会長に代読の願いをしたく存じます。この度、北海道猟友会の担いとして、昨日は旭川、本日は岩見沢にて指導委員研修会及び各支部協議会にて会員の指導と説明等を行うことで、各振興局管内の訪問が全て終了できることをご報告いたします。



さて、8月に入りましたが、今年度も各地で厳しい暑さが続いており、北海道でも例年とは異なる猛暑を感じる日々が増えております。どうか皆さんにはお体の管理はもちろん、家族や職場の皆さんにも声を掛け合いながら、この夏を無事に、そして元気に乗り切っていただきたいと思います。また、7月初めからは、全国各地で台風、水害、落雷と様々な災害に見舞われ、特に被害が大きかったのは、熊本地震があり、お亡くなりになられた方やお怪我をされた方には、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

九州熊本県は歴史の街であり、歴史が残る建造物等が大きな被害を被ったことは非常に残念です。当クラブとしては、募金での支援を予定しておりますので、どうか皆さんのお力添えをお願い申し上げます。

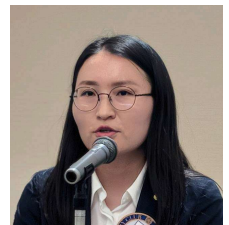
堀江会長からでした。

■奨学金贈呈：オトゴンバイラル ジンジイバダマさん *****

こんにちは、皆様。今月もこのような機会をいただきありがとうございます。また、ロータリー奨学生として、いつも温かいご支援をいただいている皆様に心より感謝申し上げます。

今月はロータリーの活動や、北海道の夏を楽しむことで、とても充実した一ヶ月になりました。まず、ロータリークラブの活動として、北見ぼんちまつりで地域の皆様にゴミ袋を配布するとともに、ポリオ撲滅募金活動にも参加しました。また、北見花火大会も見ることができました。打ち上げ場所のすぐ近くで見る花火はとても迫力があり、本当に素晴らしい経験でした。招待券をくださり、このような貴重な機会を与えてくださったカウンセラーの安部さんに心より感謝申し上げます。

そして最近、新しい趣味としてハイキングを始めました。先日、友達と一緒に仁頃山に登りました。日本で初めてのハイキングでしたが、山頂からの景色



はとても美しく、自然の中で気持ちよく過ごすことができました。その後、斜里岳にも登りました。登山は少し大変でしたが、山頂から眺める雄大な景色は本当に素晴らしく、大きな達成感を味わえる経験でした。北海道には美しい山がたくさんあるので、これからもいろいろな山に挑戦してみたいと思います。

このように先月はロータリーの活動に参加したり、北海道の文化や夏を楽しむことができ、とても充実した一ヶ月になりました。これからは勉強を頑張りながら、様々な活動に積極的に参加し、多くのことを学んでいきたいと思っています。最後になりますが、いつも応援してくださるロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます。ご清聴ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告：森 大悟 幹事 *****

・7月26日(日)旭川で開催された米山・R財団セミナーに城地委員長、古賀委員長が出席し、渡部会員が地区メンバーとして参加されました。

・7月26日(日) ZOOMにて開催された2026公共イメージ向上セミナーに佐藤昇委員長、森が参加いたしました。



・7月30日(木)に地区大会のご案内をFAXまたはLINEで送信させていただきました。出欠のご連絡を8月21日(金)の創立記念夜間例会までをお願いいたします。ご参加の方は登録料を添えてお申し込みください。登録料は15,000円、ゴルフ参加の方は20,000円となります。ぜひ、多くのメンバーで旭川へ行きたいと思っておりますので、ご参加よろしくお願いします。

・北見3RC合同事務所のお休みのご連絡です。8月12日～14日まで夏季休業。実質8月11日～16日までお休みとなります。

・国際ロータリー第2500地区各事務所は8月10日～16日まで夏季休業です。

・本日のゲストでお見えになられている北見YMCAの伊藤様が所属されている「いろはの会」の資料を、レターボックスに配布しておりますので、併せてご確認をお願いいたします。

・今月のロータリーレートは162円です。

■委員会報告

◇CL・会員増強委員会：佐藤 大一 委員長



クラブラーニング会員増強委員会よりお知らせです。
先月もお伝えしました、情報集会について現在の開催
状況をご報告いたします。

すでに第三班の平澤さんの班では開催が終了し、報告も
上がってきております。現在7日、10日、そして第二班
は22日に開催予定と報告をいただいております。

日程の都合が合わない方は、他の班のリーダーにご連絡いただければ、別の班
の情報集会に参加することも可能ですので、ぜひご都合の合う日程でご参加く
ださい。また、まだ日程が決まっていない班も2班ありますが、近日中には決定
する予定です。日程が決まり次第、グループLINEでもご案内しますので、そち
らをご確認いただければと思います。

皆さま、ぜひ積極的にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

■親睦活動委員会

◆祝誕生日（8/7～8/27）

小林会員・小柳会員・佐々木会員
有田会員夫人・橋本(淳)会員夫人・小林会員夫人



◆祝結婚祝（8/7～8/27）

小池会員・腰原会員・山本会員・平澤会員



*****＜ニコニコBOX（例会8/7）＞*****

本日もたくさんのニコニコありがとうございました。

ニコニコ担当： 西野 博明

- 大村 美環子会員・・・道新主催のペアマッチで、105のスコアでうっかり優勝してしまいました。
- 小柳 亨信会員・・・誕生日祝いありがとうございます。
- 平澤 博明会員・・・誕生日祝いありがとうございます。
- 服部 敦会員・・・誕生日のお祝いありがとうございます。
- 有田 敏彦会員・・・妻の誕生日のお祝、ありがとうございます。
- 橋本 淳会員・・・妻の誕生日祝い有難うございます。

本日ニコニコ金額	6 件	1 5 , 0 0 0 円
ニコニコ累計金額合計	2 1 件	8 0 , 0 0 0 円

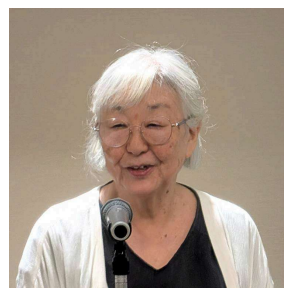
■本日のプログラム 青少年奉仕委員会 有田 敏彦委員長*****



皆さんこんにちは。本日は当青少年奉仕委員会の担当例会です。簡単に趣旨と講師の紹介をさせていただきます。本年度の当委員会の活動計画に基づき、YMCAチミケップ国際キャンプ場への支援の第1弾としてYMCAにおける「いろはの会」の活動について、卓話を願うことといたしました。それでは本日の講師であります伊藤様について簡単にご紹介させていただきます。伊藤様は柏陽高校のご出身で、アメリカ・日本の大学で英語を学び、放送大学にて修士課程を修了されています。また 1974年から札幌、1982年から北見のYMCAにて英語に関わる仕事をされ、2000年より北見YMCAいろはの会の幹事をされております。また、北見では北見医師会看護学校で英語講師、釧路家庭裁判所法定通訳など、英語力を活かして幅広く活動されております。伊藤様、よろしくお願いいたします。

◇ゲスト卓話 YMCA運営委員 伊藤 悠紀子 氏

皆様こんにちは。ご紹介にあずかりました伊藤悠紀子と申します。東ロータリーの例会には、これまで7、8回お邪魔していると思います。その時だけでなく、YMCAの活動にご尽力いただいているロータリアンの皆さんにもまたここでお目にかかることができ、大変光栄に思っております。



今日は、私も長く関わってきたチミケップキャンプの昔話を少し聞いていただくことと、チミケップの活動を通じて感じてきたロータリーの精神について、お話しさせていただきます。チミケップ国際キャンプ場は1964年に始まり、もう60年以上になります。今、いろいろな資料を調べてみますと、本当に東ロータリーの皆さんのお助けがなければ、できなかったんじゃないかなと、つくづく思います。

初期の頃から現在に至るまで、物心両面にわたってご協力いただきました。特に渋谷さんという、東ロータリーの名物のような方がいらっしゃいました。チミケップのキャビンには、渋谷さんと、YMCA側のシンボルともいえるドゥルーリーさんのお二人の写真が飾られています。この写真は、これからも大事にしていきたいと思っています。

1960年代、チミケップは国立公園の一部ということもあり、行政との交渉など、いろいろな方のご尽力がありました。そしてドゥルーリーさんやアメリカの学生たちが来て、鬱蒼とした自然の中に鋤を入れ、汗を流しながらキャンプ場をつくっていきました。チミケップキャンプは、今のソロキャンプとは違って、アメリカやヨーロッパ型の集団キャンプです。小学生、中学生、高校生がリーダーと一緒に生活し、ボートやカヌー、バスケットなどをして、夜はグループごとにいろいろなプログラムを行います。

外国から来た学生リーダーたちは、子どもたちの活動だけではなく、湖の草刈りや水道の管理、キャンプ場の整備まで、本当によく働いてくれました。プロがいるわけではありませんから、みんなで知恵を出し合いながら、子どものために頑張っていた時代です。



私が特に印象に残っているのは、ドゥルーリーさんです。朝5時頃、私たちがキッチンで食事の準備をしていると、ドゥルーリーさんがインスタントコーヒーの瓶を持って入ってくるんです。一杯のコーヒーを飲みながら、片言の日本語と柔らかな笑顔で10分ほど過ごし、その後はすぐに仕事へ出ていかれました。そして仕事が終わると、ご自分のキャビンの前に座って、暮れていくチミケップ湖を眺めていらっしゃる。その姿が、今でも一枚の絵のように記憶に残っています。

チミケップといえば、もう一つ忘れられないのが「蚊」です。とにかく大きくて、「チミケップの蚊はアメリカ製だ、アメリカ産だ」なんて冗談を言っていました。本当にずいぶん刺されました。

その後、1981年に家族と北見へ戻ってきたことで、またチミケップとのご縁がつながりました。ドゥルーリーさんの後を継いだマイク・ウルフさんも、コロナでキャンプが休止になるまで、毎年チミケップへ来てくださり、長年にわたってキャンプ場を支えてくださいました。

先日、思いがけず、40年近く前に小学4年生で東京から一人でチミケップキャンプに参加した方から話を聞く機会がありました。「一緒にいたリーダーや子どもたちの名前は忘れてしまったけれど、チミケップの朝の景色や、そこで過ごした時間は今でも忘れられない。いつか孫と一緒に訪れたい」と話してくださいました。自然との触れ合い、そして二度と会わないかもしれない仲間と共有した時間は、今でも「チミケップ・マジック」だったと思う、と。私自身も、若い頃にチミケップで過ごし、その後もこうして関わることができて、本当に嬉しく思っています。限られた時間と空間でしたけれども、そこには年齢や国籍、立場などを越えた、友情に満ちた世界があったんじゃないかなと、つくづく感じています。



そして現在、私は北見に在住している外国人への日本語補助を行う「いろはの会」の活動にも関わっています。これも、チミケップでさまざまな国の人たちと過ごした経験が、今につながっているのだと思います。最後に、東ロータリーの皆さまには、チミケップ国際キャンプの裏方として、参加している子どもたちやスタッフ、そしてYMCAの活動を長年支えていただき、本当にありがとうございます。

チミケップという場所で、YMCAの奉仕の精神とロータリーの皆さんの奉仕の精神が重なり、それが長い年月にわたって子どもたちを支えてきた。チミケップ国際キャンプは、その一つの良い例ではないかと思っております。本日は、とりとめのない昔話を聞いていただき、ありがとうございました。



伊藤さんが活動する「いろはの会」

2000年6月発足。北見市を中心に、外国人の日本語習得や生活を支援するボランティアサークルです。これまでに延べ40カ国、300人を超える外国人会員が所属しています。

北海道社会貢献賞／北海道国際交流・協力総合センター優秀賞を受賞

